

法 学 第 232 号
平成 28 年 5 月 27 日

各 私 立 学 校 長 様
(高・特)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度産業教育実習助手研修の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、受講を希望される場合は、別紙「推薦名簿」に必要事項を記入のうえ、平成 28 年 6 月 15 日（水）までに当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

【担当】私学振興担当 中村

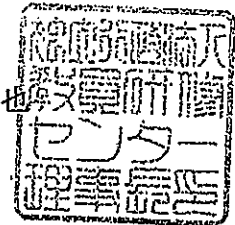
電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス：AH0007@pref.iwate.jp

独教事教第48号
平成28年5月17日

各 都 道 府 県 知 事 殿
附属学校を置く各国立大学法人の長

独立行政法人教員研修センター
理事長 高岡 信也



(印影印刷)

平成28年度産業教育実習助手研修の実施について (依頼)

日頃より、独立行政法人教員研修センターの研修事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

当センターでは、標記研修を別添1の実施要項に基づき実施します。

ついては、受講者の推薦がある場合は、別添の実施要項中「5 受講者(3) 推薦手続」
によらず、別紙2「推薦名簿」を平成28年6月22日(水)までに、電子メールにて、
事業部教育課題研修課あてにご提出ください。実施要項、推薦名簿等は、当センターホ
ームページ (<http://www.nctd.go.jp/>) よりダウンロード可能となっております。

また、本研修の受講者が、研修終了後、受講した研修内容をそれぞれの地域、学校に
おいて、適切な方法により幅広く還元していただくよう、格段のご配慮をよろしく願
いします。

参考までに、研修日程表を別添2のとおり添付します。

【本件連絡先】

独立行政法人教員研修センター

事業部 教育課題研修課 教育課題第一グループ (河田、数見)

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

学術総合センター11階

TEL 03-4212-8460 (ダイヤル) FAX 03-4212-8466

E-mail kyouiku1-1@nctd.go.jp



平成28年度産業教育実習助手研修実施要項

1 目的

本研修は、高等学校の産業教育に関する教科・科目を担当する実習助手に対して、職務に必要な最新の知識・技術を習得させ、資質の向上を図ることを目的としている。

2 主催 独立行政法人教員研修センター

3 共催 文部科学省 学校法人南九州学園南九州大学 足利工業大学 国立大学法人東京海洋大学

4 教科、実施期間、定員、実施場所、研修内容等 別紙1のとおり

5 受講者

(1) 受講資格

高等学校等（特別支援学校の高等部を含む）の当該教科・科目を担当する実習助手で、実習助手として3年以上勤務し、勤務成績の良好な者とする。

(2) 推薦人数

受講定員は、別紙1のとおりとする。ただし、定員を超える推薦があった場合でも受講が可能なので、積極的な推薦を行うよう努めること。

(3) 推薦手続

各都道府県、指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「インターネット受講者推薦登録システム」により、平成28年6月22日（水）までに推薦を行う。

(4) 受講者の決定

受講者については、各都道府県、指定都市教育委員会からの推薦に基づき、当センターが決定し通知する。

なお、受講者は原則として推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては当センターにおいて調整を行う場合がある。

6 経 費

本研修に係る経費については、受講者一人当たり別紙1に定める「受講費限度額」の範囲内において派遣者が負担するものとする。

「受講費」の支払額及び支払い方法については、受講者の決定通知後(例年、研修実施後、約2～3か月めど)、別途当センターより通知する。

※詳細は、別紙2「推薦名簿」の「記入上の注意」(3)を参照のこと。

7 研修成果の報告

受講者は、研修終了後1か月以内に、研修により得られた成果等に関する報告書(研修成果報告書:別紙様式1)を一部ずつ教育委員会(又は国立大学法人等)及び、当センターに提出する。

8 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。
- (2) 本研修終了後、受講者アンケート等を行う。
- (3) 高等学校等(特別支援学校の高等部を含む)において農業・工業・水産実習を担当する教諭の一種免許状を取得するために必要な単位を修得できる。(開催大学が開設する免許法認定講習として認定される予定)

なお、詳細については、別途受講者決定時に通知する。

平成28年度 産業教育実習助手研修

(別紙1)

教科	定員	実施期間	主な実施場所	研修テーマ	研修内容	実施団体	受講費 限度額
農業	20	8月1日(月) ～5日(金)	南九州大学 (宮崎県宮崎市)	教科「農業」における職業指導等 に関する講義と実習	教科「農業」における教科指導及び職業指導に関する講義、実習を通して、実習助手としての資質、能力、技術の向上を目指した研修	学校法人南九州学園 南九州大学	48,600
工業	20	8月22日(月) ～26日(金)	足利工業大学 (栃木県足利市)	教科「工業」及び工業科教育法 に関する講義と実習	教科「工業」における工業科教育法及び工業実習に関する専門科目の講義と実習を通して、実習助手としての資質、能力、技術の向上を目指した研修	足利工業大学	32,100
水産	20	8月1日(月) ～5日(金)	東京海洋大学 (東京都港区)	教科「水産」及び水産科教育法 に関する講義等	教科「水産」における水産及び海洋に関する講義及び実験、演習等を通して、実習助手としての資質、能力、技術の向上を目指した研修	国立大学法人 東京海洋大学	33,200

平成28年度産業教育実習助手研修推薦名簿

都道府県市・国立大学 ・学校名等 (注1)	教科名 (注2)
--------------------------	-------------

推薦順位	フリガナ 氏名	年齢・性別等 (H28.4.1現在)		受講予定者所属先等		実習助手としての勤務年数	既に修得している科目名及び単位数	請求書送付先 (注3)		備考
		年齢	性別	所属名称	〒			経費負担区分	請求書送付先	
		生年月日	職種	所在地	TEL			請求書送付先住所		
		担当教科						請求書宛名		
		年齢	性別	所属名称	〒			請求書送付先住所		
		生年月日	職種	所在地	TEL			請求書送付先住所		
		担当教科						請求書宛名		
		年齢	性別	所属名称	〒			請求書送付先住所		
		生年月日	職種	所在地	TEL			請求書送付先住所		
		担当教科						請求書宛名		

記入上の注意

(注1) 「都道府県市・国立大学・学校名等」の欄には受講者の推薦とりまとめを行う都道府県、政令指定都市及び国立大学、私立学校名等を記入してください。

(注2) 各教科ごとに別葉としてください。

(注3) 「経費負担区分」の欄には、公費、参加者個人またはその他具体的に入力してください。「請求書送付先」として入力された宛先に、後日(例年研修実施後2~3ヵ月ほど)、センターから請求書を送付します。なお、経費負担区分が「参加者個人」の場合は同左の受講者所属先住所に送付するため、記入不要です。

担当者氏名	所属郵便番号
フリガナ	所属所在地
所属電話番号	所属名称
所属FAX	e-mailアドレス

※この名簿は、本研修への受講者推薦に際し、使用するものであり、それ以外の目的で使用しません。

平成28年度
産業教育実習助手研修
研修成果報告書

都道府県・市・国立学校名

所属学校名 職 名	
氏 名	
研修教科	
受講者番号	
研修期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
研修内容・成果	※研修参加者が作成した報告書等でも可

研 修 日 程 表

【農業】

【工業】

【水産】

※ 添付した各研修の研修日程表については、5月16日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

(別紙様式1)

平成28年度産業教育実習助手研修日程

(農業科教育法、職業指導)

大学名 南九州大学

月・日・(曜日)	時間	9:00～10:30	10:40～12:10	13:10～14:40	14:50～16:20	16:30～18:00
8月1日(月)			10:30～ 受付	農業科教育法:講義①② 「学習指導要領と教育課程」	農業科教育法:講義③④ 「農業における主体的学びの教育」	農業科教育法:講義⑤・ 演習<1> 「農業における主体的な 学び教育の実践」
8月2日(火)		農業科教育法:講義⑥⑦ 「農業の社会的な意義や 役割」	農業科教育法:講義⑧⑨ 「農業と環境」	農業科教育法:講義⑩⑪ 「造園空間の創造」	農業科教育法:講義⑫⑬ 「農業教育の目的と役割」	農業科教育法:講義⑭⑮ 「食品の安全性」
8月3日(水)		農業科教育法:講義⑯・実 験<1> 「植物色素科学<色素の機 能性>」	農業科教育法:講義⑰⑱ 「植物バイオテクノロジー <花の色素>」	職業指導:講義①② 「職業指導の現状」	職業指導:演習<1><2> 「職業指導の課題」	職業指導:講義③・演習 <3> 「職業指導の実践(仮 称)」
8月4日(木)		職業指導:講義④⑤ 「高校生の進路選択とその 支援」	職業指導:講義⑥⑦ 「キャリア教育における各 種機関の協力」	職業指導:講義⑧⑨ 「農業科教育と職業指導」	職業指導:講義⑩⑪ 「高校の進路指導①」	職業指導:演習<4><5> 「高校の進路指導②」
8月5日(金)		職業指導:演習<6><7> 「高校教育の視点から職業 指導を考える」	職業指導:講義⑩⑪ 「採用側から見た職業指導 の在り方」	レポート提出	閉講式	

実施会場 南九州大学 宮崎キャンパス

(別紙様式1)

平成28年度 産業教育実習助手研修日程

(工業)

団体名：足利工業大学

日時	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:50	
8月22日 (月)	8:30 開講式	9:00~10:30 (講義) 工業科教育法① 工業科学習指導要領	10:00	11:00 (講義) 工業科概論① 電気電子材料と半導体	12:00	昼休み	13:00 (講義) 工業科概論② 技術史	14:00 (演習) 工業科概論③ プログラミング演習① (ドリトル言語)	15:00	16:00 (演習) 工業科概論④ プログラミング演習② (ドリトル言語)	17:00	17:50 (講義) 職業指導④ 実習における安全教育 ②
8月23日 (火)		9:00~10:30 (講義) 工業科教育法② 言語活動の展開	10:00	11:00 (講義) 職業指導① 進路指導計画の要点	12:00	昼休み	13:00~14:30 (講義) 職業指導② 進路指導計画の作成	14:40~16:10 (講義) 職業指導③ 実習における安全教育 ①	15:00	16:00 (講義) 職業指導⑤ 進路指導	17:00	17:50 (講義) 職業指導⑥ キャリア教育
8月24日 (水)		9:00~10:30 (演習) 工業科概論⑤ 3Dプリンタ演習①	10:00	11:00 (演習) 工業科概論⑥ 3Dプリンタ演習②	12:00	昼休み	13:00~14:30 (演習) 工業科概論⑦ 3Dプリンタ演習③	14:40~16:10 (講義) 職業指導⑤ 進路指導	15:00	16:00 (講義) 職業指導⑥ キャリア教育	17:00	17:50 (講義) 職業指導⑥ キャリア教育
8月25日 (木)		9:00~10:30 (講義) 工業科教育法③ アクティブ・ラーニング の基礎	10:00	11:00 (講義) 工業科教育法④ アクティブ・ラーニング の実際	12:00	昼休み	13:00~14:30 (講義) 職業指導⑦ グローバル人材	14:40~16:10 (講義) 工業科教育法⑤ 戦後の工業科学習指導 要領の変遷と実習内容 の変遷	15:00	16:00 (講義) 工業科教育法⑥ 工業高校卒業生からみ る工業教育	17:00	17:50 (講義) 職業指導⑥ キャリア教育
8月26日 (金)		9:00~10:30 (講義) 工業科教育法⑦ 技術教育の方法(プロ ジェクト法と課題研究)	10:00	11:00 (講義) 工業科教育法⑧ 技術教育の方法(オペ レーション法・作業分析 と実習)	12:00	昼休み	13:00~14:30 (講義) 職業指導⑧ 技術者倫理	14:40~16:10 (講義) 工業科概論③ 環境問題と自然エネ ルギー	15:00	16:00 (講義) 職業指導⑧ 技術者倫理	17:00	17:50 閉講式

実施会場：足利工業大学 大前キャンパス(栃木県足利市)

(別紙様式1)

平成28年度産業教育実習助手研修日程

(水産)

日時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
時限	1限		2限		3限		4限		5限	
8月1日 (月)	8:50	10:20	10:30	12:00	13:00	14:30	14:40	16:10	16:20	17:50
担当講師	9:45~ 受付・ 開講式		(講義) 海洋科学入門1 東海正	昼休み	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 海洋科学入門2 千足耕一	
8月2日 (火)	(講義) 海洋科学入門3		(講義) 海洋科学入門4 酒井久治	昼休み	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 海洋科学入門5 神田穰太	
8月3日 (水)	(講義) 海洋科学入門6 工藤貴史		(講義) 海洋科学入門7 工藤貴史	昼休み	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 海洋科学入門8 荒川久幸	
8月4日 (木)	(講義) 海洋科学入門9 佐々木剛		(講義) 海洋科学入門10 佐々木剛	昼休み	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 職業指導 川下新次郎	(講義) 海洋科学入門11 加藤秀弘	
8月5日 (金)	(講義) 海洋科学入門12 白井隆明		(講義) 海洋科学入門13 長島裕二	昼休み	(講義) 海洋科学入門14 稲田博史	(講義) 海洋科学入門15 稲田博史	(講義) 海洋科学入門15 稲田博史	閉講式		
担当講師	白井隆明		長島裕二	昼休み	稲田博史	稲田博史	稲田博史	閉講式		

実施会場：東京海洋大学 品川キャンパス